

滝沢小学校学校運営支援協議会 会議録

- 1 会議名 令和7年度第3回滝沢小学校学校運営支援協議会
- 2 開催日時 令和8年2月17日（火）午後14時00分から午後15時30分まで
- 3 開催場所 滝沢小学校PCルーム
- 4 出席者（7名）
委員 蜂谷和久、菅原勝、菅原千夏、須藤光子、渡辺一男、小松由香里、小森篤
- 5 議題
 - (0) 授業参観
 - (1) 令和7年度学校評価結果について
 - (2) 令和8年度の学校経営について
 - (3) その他
- 6 公開、非公開の別 公開
- 7 傍聴者 0人
- 8 議事内容等
 - (1) 令和7年度学校評価結果について
事務局から資料に基づき報告
委員 子どもたちは伸び伸びと活動している。授業参観からも教員との関係がよいことが分かる。
委員 保護者アンケート結果と教職員アンケート結果で、違いが見られている項目はあるか？
事務局 特に「進んで読書」「情報発信」「家庭の声を聴く機会」で差が見られている。「進んで読書」については、学校では読書に取り組んでいるが、家庭と連携した取組を充実したい。「情報発信」については、まなびポケットの運用に課題があったと学校では捉えており、3学期から運用の改善を行っている。「家庭の声を聴く機会」については、学校へ相談しにくいと感じている保護者がいるのではないかと捉えている。
委員 「家庭の声を聴く機会」の結果に関わり、学校では紙の連絡帳を使って家庭とのやり取りはしているのか？
事務局 全学年で紙の連絡帳を使っている。宿題等の連絡の他、家庭からの連絡も受け付けている。
委員 子ども会・PTA活動への参加について、保護者アンケートからも停滞していないことがうかがえる。
委員 子ども会の活動については、大部分の家庭が参加しているが、参加しない家庭もあり、それが固定化している。地区で集まる機会が減っていることも影響していると思われる。
委員 保護者アンケートの回答率が低いように感じる。
事務局 今年度からFormsによる回答となったことも影響したかもしれない。学校としても保護者への呼びかけが足りなかった。
 - (2) 令和8年度の学校経営について
委員 家庭学習の内容は、どのようなものか？
事務局 1・2学年は、ドリル・プリントを中心とした宿題。3学年以上は、宿題の他、一人勉強にも取り組むようにし、自主的な学習も促している。
事務局 令和8年度のキーワードは「自主自立」。子どもたちがいろいろなことを自分でできるようになるために、適切な支援に努めたい。
- 9 担当 滝沢小学校 副校長 小森篤